

令和元年度(平成31年度) 地域発 元気づくり支援金事業総括書

事業名	下條歌舞伎の軌跡・映像アーカイブス制作事業
事業主体 (連絡先)	下條村歌舞伎保存会
事業区分	(3)教育、文化の振興に関する事業
事業タイプ	ソフト
総事業費	1,601,540 円

事業内容

下條歌舞伎の保存継承を図るために、下條歌舞伎の魅力を知ってもらうための事業を行う。歌舞伎の歴史を含めて今現在の保存会員や子供たちの映像も含めて子供たちにも見てもらえる映像作品を制作する。また、下條村重要無形文化村長『峰竜太』さんと歌舞伎ソムリエ『おくだ健太郎』さんによるトークショーと村内各地の歌舞伎所縁の地を巡るツアーを開催する。



【しもじょう歌舞伎探検記念写真】

【目標・ねらい】

- ①下條歌舞伎の歴史や楽しさをまとめたアーカイブ記録映像を制作する。
- ②下條歌舞伎の魅力を語るトークショー、歌舞伎所縁の場所巡りを開催する。

事業効果

- ①下條歌舞伎アーカイブ映像の製作
下條歌舞伎保存継承の担い手や下條歌舞伎を知ってもらうために下條歌舞伎に対する思いや今現在歌舞伎に関わっている子供たちも想いを映像作品することによって歌舞伎の楽しさを伝える映像を制作することが出来た。
- ②下條歌舞伎を語る会、しもじょう歌舞伎探検の開催
下條歌舞伎に興味関心を持ってもらうため、下條村出身の峰竜太氏とおくだ健太郎氏による下條歌舞伎のトークショーを開催する。下條村にある歌舞伎にまつわる場所を巡るツアーも開催することで下條歌舞伎について興味を強く持ってもらうことが出来た。

※自己評価【C】

【理由】保存会員関係者にとっては非常に有意義であり、事業実施による反応や評判で効果が分かったが告知方法の難しさもあり来場者増につながらなかったことが今後の検討の必要があると感じた。

今後の取り組み

下條歌舞伎を語る会で提言していただいた下條歌舞伎の保存継承に関わる事項を検討しながら進めていきたい。下條歌舞伎でしか出来ない事を考えながら今までのままでは先細るだけ。現在の活動に変化を加えながら、峰竜太氏のトレーニングジム仲間の市川海老蔵さんとの繋がりづくりや、観客参加型歌舞伎公演、有名人を呼んで一緒に歌舞伎観劇をするなど様々な事業を今後も展開していきたい。